医師会だより

コロナ感染接触者の対応

感染者は届け出の義務

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、医師は保健所へ届け出義務があります。

自主的に濃厚接触者の調査

保健所は、感染者の隔離療養と健康管理に重点を置いて行います。

感染者が多くなると、保健所の人員が不足し、感染拡大防止に支障をきたしてしまいます。

感染者の早期発見、早期治療、感染拡大防止のため、保健所は、感染者の濃厚接触者を調査し、必要な措置を施します。

濃厚接触者は、自宅で、ホテル等の施設で、健康観察を行います。

濃厚接触者と確認された人は、保健所から連絡してください。

濃厚接触者の基準

以下の全てに該当する場合が濃厚接触者となります。

- **感染者と診断された人の症状が出た日、または症状がない場合は感染者と診断された日の、2日前以降に会った。**
- **感染者とお互いにマスクなしで、手が触れる距離に15分以上いた。**
- **会話、会議、飲食、喫煙、カラオケ、ドライブを換気が悪い密室で一緒にした。**

該当しても、**症状がなければ検査を受ける必要はありません。**

濃厚接触者と確認された人が、いる事業所・各種団体等は、取りまとめて保健所へ連絡してください。

待機中の過ごし方

濃厚接触者は症状がなくても感染者と会った次の日から7日間は自宅で待機しなくてはなりません。

期間中は毎日体温を測定し、変化がないか、厳重に待機します。

生活、接触を避けるよう、家族と共に、自宅の中で、他人と共に、咳やくしゃみ、発熱、風邪症状、痛みがでたら、医療機関に相談してください。

「受診・相談センター（フリーダイヤル0120-271-26）」に相談してください。

重症者の増加防止が重要

検査は、感染拡大を抑止するため、**症状がある人の検査・現在は症状が重症者の治療を優先**しています。

検査は、感染拡大を抑止するため、**症状がある人の検査・現在は症状が重症者の治療を優先**しています。

検診での早期発見がカギ、無症状の慢性腎臓病（CKD）

慢性腎臓病（CKD）は、患者数は年々増加しています。

国は、CKD予防啓蒙のため、「成人の8人に1人がCKD」、「簡単な血液検査や尿検査で落語家のように見つかる」、「知らないうちに進行」、「CMTV平均年齢75歳のCKDステージは1～5ですが、ステージ5で透析導入患者数は2021年度に2088人と過去最高になりました。」、「腎臓病は生活習慣病と共に増加傾向にあります。」、「腎臓病は、一度失われると再生することはなく、慢性腎臓病（CKD）は、ゆっくりと進行し、末期腎不全へと至ります。原因は糖尿病と高血圧症が全体の65%以上を占めます。」、「腎機能検査（蛋白尿評価）、尿検査、血圧測定、採血（血糖値）などで腎臓病を見つけ、早期発見、早期治療、感染拡大防止、医療費の抑制、腎不全への進行を防ぐ。」

CKDは発症から数年～数十年かけて進行し、末期腎不全へと至ります。原因は糖尿病と高血圧症が全体の65%以上を占めます。

【医心伝心】

以前の生活に今すぐに戻ることは無理でも、マスク、うがい、手指消毒、距離、声の大きさ、人数、時間、換気等、感染予防に気を付けることで、自粛生活から解放され、コロナ前の生活に近づくことができます。各自の心がけがコロナと共生できる社会を作ります。

大村腎クリニック　前川明洋

”あなたの笑顔が必要です！” 大村市医師会潜在看護師研修事業　看護師への復職を考えている方、復職のための研修を受けてみませんか。詳しくは大村市医師会まで。